

$\left[\begin{matrix} C1 \\ C2 \end{matrix} \right] - 2026 -$ 人間科学

専門(記述式)試験問題

注 意 事 項

1. 問題は**6題**あります。このうち**任意の2題**を選んで解答してください。
2. 解答時間は**3時間**です。
3. 答案用紙の記入について
 - (ア) 答案は濃くはっきり書き、書き損じた場合は、解答の内容がはっきり分かるように訂正してください。
 - (イ) 問題**1題につき1枚**(両面)を使用してください。
 - (ウ) 表側の各欄にそれぞれ必要事項を記入してください。
問題番号欄には、解答した問題の番号を記入してください。
 - (エ) 試験の公正を害するおそれがありますので、答案用紙の切取線より下の部分に氏名その他解答と関係のない事項を記載しないでください。
4. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
5. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
6. 下欄に受験番号等を記入してください。

第1次試験地	試験の区分 人間科学	受験番号	氏 名
--------	---------------	------	-----

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合……………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを 希望しない

【No. 1】～【No. 6】から**任意の2題**を選択して解答してください。

(心理学に関連する領域)

【No. 1】 以下の問いに答えなさい。

- (1) 図は、環境が暗くなった際に、視覚の感度が変化する暗順応の様子を示す暗順応曲線である。暗順応曲線を得るには、まず実験参加者を実験室内で明るい照明光に順応させてから、照明を全て消灯した後で、実験参加者の網膜周辺部にテスト光を提示する。そして、実験心理学的手法によって、光覚閾（光覚を生じさせるための最小の光のエネルギー）を刻々測定し、得られた値を時間軸にプロットしたものが暗順応曲線である（図の縦軸の単位は $\log(\mu\text{トロールランド})$ ）。

この暗順応曲線の特徴について、①視覚の感度変化、②錐体と桿体、③色覚、という三つの観点に触れながら説明しなさい。

著作権の関係のため、掲載できません。

- (2) 環境が明るくなる際には明順応が生じる。明順応について、暗順応と比較して説明しなさい。
なお、説明に当たっては、①順応に要する時間、②視覚の感度変化の特徴、という二つの観点を含めること。
- (3) 日常における暗順応と明順応の例について、それぞれ記述しなさい。

(心理学に関連する領域)

【No. 2】 精神分析学者であり、発達心理学者でもある E. H. エリクソンは、アイデンティティ（自我同一性）という概念を提唱した。アイデンティティは、青年期の発達や精神病理のほか、人の生涯発達を考察する上で有用である。アイデンティティに関する以下の問いに答えなさい。

- (1) エリクソンが述べた、青年期において統合されるアイデンティティの感覚とは何であるかについて、以下の 中の用語を全て用いて、7～9行で説明しなさい。

なお、説明に当たっては、用語の意味するところについても触れることとし、初めて用語を使用するときは下線を引くこと。

斉一性、連続性、他者からの承認

- (2) 同一性の問題が見られる精神病理の一つとして、ボーダーラインパーソナリティ症がある。ボーダーラインパーソナリティ症について、主な特徴を三つ以上挙げて説明しなさい。
- (3) 生涯発達の過程の中で、人は様々なライフイベントや変化を経験する。特に中年期において経験されるライフイベントや心身の変化とアイデンティティとの関連について、具体例を挙げて論じなさい。
- (4) 近年の研究では、青年期のアイデンティティ形成が友人との関係性から影響を受けることが指摘されている。例えば、友人関係における支持的な相互作用はアイデンティティの統合を促進する一方で、友人との関係性における葛藤はアイデンティティの混乱をもたらす可能性がある。この知見を踏まえて、以下のリサーチクエスチョンを検証することとする。

「中高生における友人関係の質（支持性・葛藤）がアイデンティティの統合にどのように関連するか」

このリサーチクエスチョンを質問紙調査法によって定量的に検証する場合、どのような研究計画が立てられるか、①具体的な仮説、②方法（調査手続、交絡要因、分析方法）、③倫理的配慮の3点について具体的に述べなさい。

(教育学、福祉及び社会学に関連する領域)

【No. 3】 以下の問いに答えなさい。

- (1) 近年、我が国の子育てや家庭環境について、ペアレントクラシー[※]の影響が指摘されている。こういった概念が言及されるようになった背景や要因を述べた上で、ペアレントクラシーが社会に及ぼす影響や問題点を挙げ、それに対して、どのような取組が考えられるか論じなさい。

※ ペアレントクラシーとは、英国の教育社会学者P. ブラウンが提起した概念であり、子供の教育機会や教育達成が、親の資産と選好によって左右されるようになった仕組みや規範のことを指す。

- (2) 以下の問い **A、B、C** のうち、いずれか一つのみに答えなさい。

なお、解答に当たっては、選択した問いを、解答の冒頭に **A** のように記すこと。

- A.** 日本国憲法第26条第2項には「すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ」とあり、親が子供の教育に義務を負うことが示されている。

これを踏まえて、我が国の近代から現代における公教育・私教育の在り方の変遷を国家・家庭の双方の観点から説明し、公教育と私教育のより良い在り方のために現代社会において必要な視点は何かについて、論じなさい。その際、以下の に示す用語から三つ以上を用い、初めて用語を使用するときは、下線を引くこと。

明治維新、学制、教育勅語、私立学校、カリキュラム、民主主義、公共性、個人

- B.** 「ケアの社会化」について説明した上で、我が国におけるケアの社会化の現状、課題及び施策の方向性について、既存の施策を踏まえて考察し、論じなさい。
- C.** ライフコースの見通しがつきやすかった1960～70年代までの産業社会とは異なり、現在は、個人や家族が生活上のリスクにさらされている状況がある。このような状況が、なぜ、どのように生まれたのかについて、社会変動に関する社会学理論・学説を参照しながら論じなさい。

(教育学に関連する領域)

【No. 4】 我が国における、後期中等教育に関する以下の問いに答えなさい。

- (1) 公立高等学校の設置管理主体と運営費の負担構造について、義務教育段階の学校と比較しながら説明しなさい。
- (2) 2000年以降における、文部科学省による高等学校教育改革に関して、以下の に示す取組のうちから一つを選び、その背景と改革内容について具体的に説明しなさい。

スクール・ポリシー、普通科、通信教育、多様な学習ニーズ、授業料

- (3) 高等学校教育に係る政策決定に関して、国が行う場合と地方公共団体が行う場合のそれぞれのメリット及びデメリットについて、具体例を挙げながら、論じなさい。

(福祉に関連する領域)

【No. 5】 我が国の高齢者福祉に関する以下の問いに答えなさい。

- (1) 我が国の公的年金制度における老齢年金について、種類、受給要件、受給開始時期、年金額の計算、年金額の改定的方式を、それぞれ説明しなさい。
- (2) 我が国の認知症高齢者の現状と認知症施策を概説した上で、今後、求められる認知症高齢者とその家族に対する支援、地域社会へのアプローチについて論じなさい。

(社会学に関連する領域)

【No. 6】 社会調査に関する以下の問いに答えなさい。

- (1) 社会学史上の逸脱やインフォーマル集団に関する社会調査の事例を一つ挙げ、その社会調査の概要（調査を主導した学者名とその学説史的背景、当該調査が構想された事情、調査対象集団とその特徴、調査手法、調査結果の概要、当該調査を踏まえた提言や反響など）について説明しなさい。
- (2) 現在の我が国において、逸脱やインフォーマル集団に関する社会調査を実施する場合の調査設計案を一つ考え、以下の①～⑤に触れながら論じなさい。なお、予算や調査遂行上の困難さなど実務的条件は考慮しなくてよいこととする。
 - ①先行研究や現代の社会問題を踏まえた調査の意義
 - ②調査対象集団や調査地の設定とその理由
 - ③調査手法
 - ④調査に当たって想定する仮説
 - ⑤調査上、留意すべき倫理的課題